

2020年12月25日  
日本船主協会 海事人材部

## 「海事キャリア教育セミナー」への協力

日本船主協会では2008年7月より「人材確保タスクフォース(TF)」を結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

この度、2020年12月3日に弓削商船高等専門学校にて、12月14日に富山高等専門学校において開催された「海事キャリア教育セミナー」に協力しました。

本セミナーは、商船系5高専（広島商船高等専門学校、富山高等専門学校、弓削商船高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、大島商船高等専門学校）が取り組む「次世代の海洋人材育成に関する取組」におけるサブプロジェクト「現役の海事・海洋人材によるキャリア教育」の一環として実施されたもので、当協会は連携機関の一つとして講演を行いました。

12月3日に行われた弓削商船高専での講演会には1～3年生（1年生は別教室にてリモート講演）が、12月14日に行われた富山高専での講演会には1,2年生が集まりました。日本の海運について、海技者の魅力（外航船員・内航船員）、いま頑張るべきことについて、船や実際の荷役の映像・写真を交えながら伝えました。

学生からは、「船員にとって一番のやりがいは何か」、「航海中の食事」、「自律運航船の技術が進んだ将来、船員に求められる能力や仕事内容」、「学生時代どのような資格取得や、勉強をしていたか」等の様々な質問が挙がりました。学生にとって、将来に向けてどう過ごしていくか考える良い機会になったようです。

当協会の人材確保TFでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していくこととしています。



弓削商船高専での講演の様子



富山高専での講演の様子